

1 患者副作用報告システムとは

1.1 どんなシステム?

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 (PMDA) では、医薬品の安全対策に活用する目的で、患者 ご本人やご家族から、医薬品による副作用報告を 「患者副作用報告」として受け付けています。 患者副作用報告システムを利用して、患者副作用 報告の報告書作成からPMDAへの提出までオンラ インで完結できます。



1.2 何ができるのか

①報告書を簡単に作成できる

▷画面に従って入力を進めることで 報告完了
▷一部、選択式で入力可能

②報告した記録が残せる

▷報告完了メール▷提出した報告書のPDF出力

副作用または副反応を引き起こしたと疑われ る医薬品またはワクチンについて

報告者情報 患者情報 医薬品素友は 新作用または 医療機関情報 その始情号

疑われる医薬品またはワクチン

医薬品またはワクチン名: 必須 アセトアミノフェン アセトアミノフェン細粒 アセトアミノフェン総

1.3 報告までの流れ





PMDAのウェブサイトから、 患者副作用報告のページに移ります。

PMDA 患者副作用報告 検索

https://www.pmda.go.jp/safety/reports/patients/0024.html



PMDAウェブサイトのトップページ(https://www.pmda.go.jp/) 最下部の下記バナーからもご利用いただけます。

Pharmaceuticals 来務別	医萘品医療機器総合機構 ind Medical Devices Agency	より 全全性領報・回収情 訪問者別	患者	B	作用報告
承認審查閱連業務	安全対策業務	健康被害救済業務	レギュラトリーサイエン ス・基準作成調査・日本 薬局方	EEDIRACISE) IN	,ch+
業害の歴史展示	関西支部 テレビ会議システ		公表論文リスト 患者	皆副作	用報告





3 利用規約を読んで、「同意する」をクリック



報告書入力のページに移りましたら、必要項目を順番にご入力ください。 入力項目は画面上部のガイドに表示されます。



各ページにおいて各項目の入力欄にカーソルを合わせて、入力をお願いします。

マーク・ボタン	説明
必須	回答が必須の項目です。 空白にせず、必ずご入力をお願いいたします。
\bigcirc \bigcirc	選択肢を選択いただくボタンです(選択肢から 1 つのみ選択可能)。 一度クリックすると選択され、もう一度選択すると選択が解除されます。
	選択肢を選択いただくボタンです(選択肢を複数選択可能)。 一度クリックすると選択され、もう一度選択すると選択が解除されます。
次へ 戻る	画面を移動する際に使用するボタンです。 入力作業中は、画面下部に表示されるボタンを押して画面移動をお願いいたします。 それ以外の操作をすると、入力した内容が失われる可能性があるのでご注意ください。

3.1 報告をされている方について情報を入力する

報告をされている方についてのページにおいて必要事項を入力してください。



患者副作用報告は、患者またはそのご家族からの報告を受け付けています。 他の方からは報告できません。

	RASP
あなたのご連絡先	このアドレスに受付完了メールが届く
電話番号: FAX番号:	ので、正しく入力してください。
ページ最後までご入力いただきました 次の入力項目のページに移ります。	:ら、次ヘボタンを押してください。

3.2 患者の方について情報を入力する

副作用または副反応が現れた方(患者)について

のページにおいて必要事項を入力してください。

副	作用または副反応が現れたのはどなたですか		「家族」を選択した方は、
	◎ あなた		入力してください。
	○ 家族 続柄:		
^°	ジョダキズズ わいただももしたら 次	~ + " /	クンち押してください

ページ最後までご入力いただきましたら、次へボタンを押してください。 次の入力項目のページに移ります。

3.3 使用した医薬品について情報を入力する①

副作用または副反応を引き起こしたと疑われる医薬品またはワクチンについて

のページにおいて必要事項を入力してください。

戻る

次へ



3 報告書の作成方法 3.3 使用した医薬品について情報を入力する② 日付と時間は入力補助機能があります。 使用開始日: Ê \odot 西暦 年 月 B 時 分 使用終了日: 月 日 🏢 \oslash 西暦 年 時 分 0 2025年1月 0 12 00 日月火水木金 ± iii \odot 1 2 3 4 カレンダーのマーク、時計のマークを 5 6 8 9 10 11 7 12 13 14 15 16 17 18 押してください。 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 医薬品の種類について選択してください。 疑われる医薬品は、一般医薬品(医師の処方箋なしで購入した市販の医薬品)に 医薬品の種類: 該当しますか?(ワクチンの場合は回答不要) ⊲一般用医薬品を使用した方は、 0 はい 0 いいえ 『はい』を選択してください。 (医薬品の種類の設問で「はい」を選択した場合のみ回答) 購入方法: 購入した方法を選択してください。 一般用医薬品とは、医師の処方箋が ○ 薬局·店舗 なくても、ドラッグストアなどで購 ○ 配置薬 ○ 通信販売(インターネット) 入できる市販の医薬品のことです。 通信販売(電話,郵便) ○ わからない ○ いずれにも該当しない

■副作用または副反応が疑われる医薬品またはワクチン以外に、 一緒に服用していた医薬品・ワクチンがあれば入力してください。





次~

戻る

ページ最後までご入力いただきましたら、次へボタンを押してください。 次の入力項目のページに移ります。

3報告書の作成方法

3.4 副作用について情報を入力する①

画面上部に、前のページで入力した医薬品またはワクチンの名称が自動で 表示されます。

修正したい場合は、画面下の **屎る** ボタンを押して、 前のページに戻って修正してください。

入力いただいた、副作用または副反応を引き起こしたと疑われる医薬品またはワクチン

医薬品またはワクチンの情報は、ページ下方の「戻る」ボタンから 前ページに戻っていただくと修正することができます。

副作用または副反応の症状について

のページにおいて必要事項を入力してください。

腹痛	◇ 一つの欄に一つの副作用(又は副反応)を
胃・腹痛	入力してください。
急激な腹痛	
激しい腹痛	⊲ 候補リストから適切なものを選択できます
激しい腹痛・下痢	
腹痛	
	•
別の副作用または副反	応も入力する

最大10の入力欄が追加可能です。

3.4 副作用について情報を入力する②

■副作用が現れたのはいつか、わかる範囲で入力してください。

その副作用または	副反応が現れたのは、いつですか? <mark>必須</mark>	
西暦 年	月日前日時 分 🛇	
0		トレフノボナい

わからない場合は『わからない』を選択してください。 (6ページ参照)

その際にかかっていた病気について入力してください。

副作用または副反応が現れた時にかかっていた病気: 必須	
○ ある ○ ない ○ わからない	
ある場合は、以下の該当するものを選んでください(複数選択可能)	
□ 高血圧	
□上記以外の病気 具体的に	
△ある場合は、該当する病気	名を選択するか、『上記以外の
病気』を選択して具体的な	病気名を入力してくたさい。

■以前にかかっていた病気について入力してください。

副作用または副反	副作用または副反応が現れる以前にかかったことがある病気や受けた手術及び時期:				
_ ある _ ない (わからない				
ある場合は、	以下の該当するものを躍んでください(複数躍択可能)				
□ 高血圧	▽ ある場合は、該当する病気名を選択するか、『上記以外の病気』を選択して具体的な病気名を入力してください。				
・ 上記以外の病	気 具体的に 時期				

△ 手術歴は手術内容と手術を受けた時期を入力してください。

戻る

次へ

ページ最後までご入力いただきましたら、次へボタンを押してください。次の入力項目のページに移ります。

3.5 医療機関の情報を入力する

詳しい情報を聞くことができる医療機関について

のページにおいて必要事項を入力してください。

- ・医薬品やワクチンの安全対策のため、PMDAがこちらに入力された 医療機関に対し副作用などについて調査を行うことがあります。
- ・調査では、PMDAが個人情報を含む報告内容を医療機関へ提供し、 より詳しい情報を入手します。

▽ 報告する症状について、詳しい情報を聞くことができる医療機関がある場合は、「はい」を選択し、医療機関情報を入力してください。 ない場合は、「いいえ」を選択してください。

報告いただいた副作用または副反応	いに関して、詳しい情報を聞くことができる医療機関はありますか? <mark>必須</mark>
○ はい ○ いいえ	
医療機関	
詳しい情報を聞くことができる[医療機関の連絡先を記入してください。
医療機関名:	
診療科名:	
住所:	
電話番号:	
主治医の名前:	
報告内容について詳しい調査を行うす	● 可能性があるため、詳しい精報を聞くことができる医療機関の連絡先の記入にご協力ください。
別の詳しい	情報を聞くことができる医療機関も入力する

△ 複数の医療機関を入力する場合に押してください。 最大5つの入力欄が追加可能です。



4報告書の提出方法

『入力内容の確認』画面ではこれまで入力した内容の一覧が表示されます。 報告書として送信する前に修正の必要がないか内容をよくご確認ください。 ※修正ができるのは送信前の報告書になります。



	入力内容の確認
報 ⁻	告をされている方について
	お名前
	ご年齢
	ご住所
	 郵便番号: 都道府県: 市区町村・番地など: 建物(ビル・マンション)名など:
	•





4.1 送信前に報告書を修正する

※修正ができるのは送信前の報告書になります。



確認画面で内容を確認し、問題が無ければ 『4.2 報告書を送信する』の操作にお進みください。

4報告書の提出方法

4.2 報告書を送信する

報告内容をよくご確認の上、画面下の『送信する』ボタンを押してください。

	入力内容の確認
副作用または副反応症状(2):	<u>記載なし</u>
医薬品またはワクチン名 (3):	<u>記載なし</u>
副作用または副反応症状(3):	<u>記載なし</u>
医薬品またはワクチン名 (4):	<u>記載なし</u>
副作用または副反応症状(4):	<u>記載なし</u>
医薬品またはワクチン名 (5):	<u>記載なし</u>
副作用または副反応症状(5):	<u>記載なし</u>
特記事項	
<u>記載なし</u>	
	送信する

こちらで報告書がPMDAに送信され、提出完了となります。

•	患者副作用報告システム	文字サイズ変更:小中大		
	ご報告受付完了			
	ご報告を受け付けました。			
ご協力いただきありがとうございました。				
	報告日時: 報告内容をPDF出力する			
なお、本報告システ	ムの改善のため、アンケートにぜひご協力ください(回答 アンケートに回答する →	昏時間目安:2~3分)。		

登録したメールアドレス宛に報告完了のお知らせメールが届きます。



4報告書の提出方法

4.3 報告書の情報をPDFファイルとして保存する

報告受付完了画面にて、『報告内容をPDF出力する』ボタンを押すと報告 した情報を、PDFファイルとして出力することができます。 出力したPDFはご自身で保存いただけます。

1020日間法人 医薬品医療機器総合機構	患者副作用報告システム	文字サイズ変更: 小 中 大
ご報告受付完了		
	ご報告を受け付けました。	
ご協力いただきありがとうございました。		
報告番号: 報告内容をPDF出力する		
なお、本報告システ	ムの改善のため、アンケートにぜひご協力ください(回答時) アンケートに回答する →	間目安:2~3分)。





エラーの項目を修正した後、「次へ」ボタンを押してください。

展る次へ

5 よくある質問にお答えします



A システムへの接続が切断されるまでの時間です。 セキュリティの都合上、一定時間、同じページに留まらないようになっています。残り時間が0分になると接続が切断されます。 入力いただいたデータも破棄されてしまいますのでご注意ください。

なお、O分になる前にお知らせが表示され、「タイムアウトまでの時 間」を延長いただくことが可能です。



✓ 作業を続ける場合は、 「続ける」ボタンを押し てください。 「作業を取り止める」ボ タンを押すと、今まで入 力していた内容は破棄さ れますので十分ご注意く ださい。

その他、患者副作用報告の取組全体に関するよくあるご質問は PMDAウェブサイトに掲載しております。 患者副作用報告に関するQ&A https://www.pmda.go.jp/safety/reports/patients/0020.html



